

東京の真ん中はからっぽ。僕たちの真ん中には、いったい何があるんだろう。

まだ人間

決して、死なない。

辻岡正人 穂花 上山学

でんでん 根岸季衣

大澤真一郎 増田俊樹 三坂知絵子 柴やすよ 加藤亮佑

主題歌 | テーナ

監督 | 松本准平

企画 | 松本准平 辻岡正人 製作 | 松本准平 配給・宣伝 | ティ・ジョイ
©2011『まだ、人間』フィルムパートナーズ

現代を漂う人間たちに捧ぐ、‘希望の悲劇’ 東京大学出身の新人監督が叫ぶ、【光なき世界】への祈り

「死んでいる。生まれ変わりたい。だけど、ずっとこのままでいたい。」様々な価値と喪失を抱え、ひたすらに回り続ける現代の東京。そんな現代都市で、生きることも死ぬことも出来ない人々がいる。変化できず、漂い続け、それでも、もがきながら暮らす人々がいる。そんな生きることに苦悩する三人の男女が、一人の人間の死をきっかけに出会い、やがて愛し合い、同時に傷つけ合うようになる様を描く、‘希望の悲劇’。それが映画『まだ、人間である』。

撮影時26歳、時代の空気を見事に捉えたのは、東京大学出身で、これが劇場デビュー作となる新人・松本准平。絶望の淵でもがきながらも、曖昧に生きるしかない「人間の矛盾」という本質的なテーマを中心に据え、これまでの日本映画にない新しい表現スタイルで、現代に生きる人々の迷いや混沌を描き、究極の絶望と孤独、そしてその向こうに確かな希望を提示する。
 金に縛られたエリートサラリーマンを演じるのは、『日本映画を動かす100人』に選出され、俳優・映画監督・歌手として幅広く活動する映画界の異端児・辻岡正人。婚約者を殺されシアワセを失った悲劇の女を演じるのは、AV界をトップで引退し、自叙伝『籠』で自身も壮絶な半生を明らかにした、女優・穂花。今作がスクリーンデビューとなり、ハリウッドで演技を学んだ新人・上山学は、男しか愛せないクリスチャンという難しい役所を見事に演じきり、『冷たい熱帯魚』の好演により数々の映画賞を受賞した、でんでん、日本映画界に欠かせない実力派女優・根岸季衣が若手陣の脇を固める。主題歌はクラシックの要素を採り入れた特異な楽器編成と唯一無二の世界観で注目を集めるインディーズバンド・チーナが、『まだ、人間』に相応しい強烈な力強さを持つ傑作『アンドロイド』を書き下ろした。
 日本映画の新しい才能が集結した今作は、現代に生きるうえで抱える複雑な想いをストレートかつ、切実にスクリーンに叩きつけ、その向こうに確かな未来を掴み取る、誰も見たことない群像な一作に仕上がった！ 壮絶な「罪と償いの地獄」の果てに、やがて辿り着くラストシーンは、見る者に永遠のゆるしと、消えない希望を与え、再び生きようとする意志を強烈に復活させる。



これが、この国の「現在」
 これが、私たちの「原罪」
 —「あなたの罪」がここにある



果てしない心の穴。限りない愛の不能。
 — 静かな混沌。ただ、ぜんぶ人間。

一人はエリートサラリーマン、金に縛られた男。一人は悲しみの未亡人、シアワセを失った女。一人は罪深きクリスチャン、男しか愛せない男。

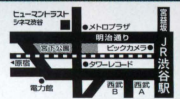
一人の男が殺され、そして金が消えた。大手企業のエリートサラリーマン達も、儲けのため彼に不正流用した金を探して、死んだ男の婚約者であったルカと出会う。金を探せば犯人も見つかるかと考え、動き出す二人。一方、達也はその捜索の途中で、大学の後輩であるリョウと出会い、金のない彼を自宅に住まわせていた。同性愛者のリョウは密かに達也への想いを胸に抱く。しかし、リョウには知られざる過去があり… 乱れ、足掻き、もがいて、交錯していくそれぞれの想いや言動は、やがて確の絶叫へと変わり、三人は思いも寄らない展開へと吸い込まれてゆく。

出演 | 辻岡正人 穂花 上山学 でんでん 根岸季衣 大澤真一郎 増田俊樹 三坂知絵子 柴やすよ 加藤亮佑 谷中崇介 酒井天馬
 企画 | 松本准平 辻岡正人 製作 | 松本准平 脚本 | 松本准平 脚本協力 | 風間淑然 音楽 | 鈴木光男 撮影 | 即得史 編集 | 松本准平 録音 | 日暮謙 美術 | 池田彰 衣装 | 柿崎幸子
 メイク | 関口朝海 ライン・プロデューサー | 松井祐一郎 制作 | 速水輝 助監督 | 清水正智 天野大地 宣伝プロデューサー | 松井祐一郎 プロデューサー | 松本准平 主題歌 | チーナ
 監督 | 松本准平 配給・宣伝 | ティ・ジョイ 2011 / 日本 / カラー / FullHD / BD 上映 / ステレオ / 132分 ©2011『まだ、人間』フィルム・パートナーズ

www.madaningen.com

2012 **5.26** (SAT) **全国ロードショー**
 ヒューマントラストシネマ渋谷 ほかにて

全国共通鑑賞券 発売中！
 ¥1,300(税込)
 ※当日一般¥1,800の値



明治通り沿い 地下鉄13番出口正面 ココチビル8F
 〒:テアトルシネマグループ
ヒューマントラストシネマ渋谷
 03(5468)5551 www.ttcg.jp